

ストックのセル成型育苗における八重鑑別向上技術

(園試高冷地開発センター)

1. 背景とねらい

本県のストックは施設利用型の重点品目として栽培されており、秋冬期出荷作型を中心に生産振興が図られているが、ストックの高品質生産のためには、育苗技術の向上による良苗育成が課題である。これまでのストックの育苗は箱育苗が基本であったが、省力化を目的としてセル成型育苗が導入されてきている。しかし、育苗培地の選定や八重鑑別方法によっては鑑別率が低下するなどの問題が発生している。そこで、セル成型育苗における八重鑑別向上技術について検討してきたところ成果が得られたので参考に供する。

2. 技術の内容

1) セル成型育苗での八重鑑別向上技術

(1) ストックのセル成型育苗におけるセルトレイは合成樹脂製のセル容量15ml程度の200穴程度が適する。

(2) 子葉の葉色が濃くなりすぎると八重鑑別が困難となるため、育苗培地の窒素施用量は培地1㎡当たり100~140mg程度とする。

育苗培地としてはセル苗専用培土N100、メトロミックス360とセル苗専用培土N220を等量混合した培地、メトロミックス360に細粒被覆燐硝安加里40日タイプを培地1㎡当たり1~2g施用した培地が適する。

(3) は種粒数は4~5粒とする。

(4) 八重鑑別は子葉展開期に子葉の形、葉色を目安として重点的に行う。発芽揃い後~子葉展開期の間には1回目の鑑別を行うが、発芽勢、苗の大きさで鑑別し、セル当たり3本程度残るように行う。定植前に葉柄の形で鑑別を行うことによりさらに八重率が向上する。

<八重鑑別の手順>

八重鑑別 1 回め

発芽揃い後~子葉展開期
発芽が遅く、小さい苗は一重咲きとして1~2本間引き、セルトレイ内に3本程度残す。

八重鑑別 2 回め(最重点)

子葉展開期
子葉の形が大きくて長い個体、葉色が薄い個体を八重咲きとして残し1本立ちとする。二葉子葉、大根葉子葉とも同様に行う。

八重鑑別 3 回め

定植前
定植前に本葉の葉柄が短く、全体的に小苗な個体を一重咲きとしてセルトレイから間引いておく。

(5) 育苗期間は18~20日(本葉2~2.5枚)程度とし、遅れないように定植する。

2) 適応地域 県下全域

3. 指導上の留意事項

- 1) 八重鑑別の精度を高めるためには、種子がかさならないようには種し、は種深及び覆土の厚さが均一でかつ、浅く行う。また、灌水も底面給水かミスト灌水とする。
- 2) セルトレイからの苗の抜取りは根鉢を崩さないようにセルトレイの底部から押しだして、ていねいに定植する。

4. 試験成績の概要

表1 育苗培地窒素量・セルトレイと子葉展開時・定植時の苗質、八重鑑別の難易性

育苗培地 (mg/%)	セルトレイ	子葉展開時(8月10日)				定植時(8月17日)				
		草丈 (cm)	子葉長 (cm)	子葉 葉色	八重 鑑別 ¹⁾	草丈 (cm)	葉数 (枚)	葉色 ²⁾	葉重 ³⁾ (g)	抜取 り性 ⁴⁾
121	樹脂200	2.8	1.5	37.6	○	5.0	2.2	32.9	0.31	○
121	樹脂128	2.3	1.7	32.1	○	6.1	2.4	37.8	0.47	△~○
190	樹脂200	2.2	1.3	40.6	×	5.4	2.3	36.0	0.25	△~○
190	樹脂128	1.9	1.4	39.7	△	5.5	2.4	38.3	0.36	△

八重鑑別¹⁾ : ◎;容易 ○;やや容易 △;やや難 ×;難

葉色²⁾ : SPAD-502示度 葉重³⁾ : 10株乾物重

抜取り性⁴⁾ : ○;セ底部から軽く押上げて抜き取れる。△;セ底部からやや強く押上げて抜き取れる。

表2 は種粒数と発芽、苗の生育、八重鑑別率(2回鑑別)

は種粒数 (粒)	セ内発芽割合(%)						草丈 (cm)	葉数 (枚)	八重鑑別率(%)			
	0本	1本	2本	3本	4本	5本			6本	八重	一重	不明
3	2	2	17	74	5		4.7	2.2	78	18	4	
4			3	18	72	7	5.0	2.1	80	15	5	
5			2	5	20	65	8	5.0	2.2	83	15	2

表3 八重鑑別回数と八重率

八重鑑別 回数	育苗培地 窒素量	セルトレイ	八重率 (%)	切花長 (cm)	切花重 (g)	茎径 (mm)	花穂長 (cm)	開花輪数 (花)
3	121	樹脂200	94	91	150	10.2	16.2	9.2
3	190	樹脂200	92	94	154	9.9	22.4	10.7
2	121	樹脂128	83	94	159	10.3	23.6	10.3
2	190	樹脂128	78	95	167	10.4	21.9	10.7